

川井郁子

名曲物語

～100年のメロディー～

世代を超えて愛される珠玉の名曲をヴァイオリン、弦楽合奏、そしてピアノとの華麗なアンサンブルで楽しいトークを交えながらお届けします。

予定演奏曲目

- ・リベルタンゴ
- ・モルダウ 我が祖国より
- ・シェルブールの雨傘
- ・銀河鉄道999
- ・ゴッドファーザー
- ・チャールダーシュ ほか…

※公演内容は変更となる場合があります

令和4年 **6月25日** **土**
開演/14:00 (開場/13:30)

入場料
全席自由

一般: 3500円 高校生以下
2000円
(未就学児入場不可)

2022年4月10日(日) チケット発売開始

プレイガイド

チケットぴあ (Pコード 212-197)

藤枝市民会館窓口、すみやグッディ藤枝店

【お問い合わせ】藤枝市民会館 TEL 054-643-3931

【主催】藤枝市民会館指定管理者(株)アス・藤枝オリコミーアールグループ [企画] アイケイ・オフィス [制作] アオイスタジオ

再延期公演ついに決定！
藤枝市民会館



川井 郁子 ヴァイオリニスト、作曲家

Ikuko Kawai / Violinist, Composer



香川県出身。東京芸術大学卒業。同大学院修了。現在大阪芸術大学教授。

国内外の主要オーケストラをはじめ、世界的コンダクター チョン・ミョンフンや世界的テノール歌手ホセ・カレラスなどと共演。さらにジャンルを超えてジブシー・キングス等のポップス系アーティスト、バレエ・ダンサーのファルフ・ルジマトフ、熊川哲也、フィギュアスケートの荒川静香らとも共演している。

作曲家としてもジャンルを超えた音楽作りに才能を発揮。TV や CM 等、映像音楽の作曲も手がける。フィギュアスケート世界選手権でアメリカのミシェル・クワン選手が「レッド・ヴァイオリン」を使用して優勝、羽生結弦選手や国内外の選手にも楽曲が数多く使用されている。

舞台においても独自の表現世界を持ち、2016 年より音楽と台詞で演じる舞台をスタート。舞台芸術と一体化した演奏パフォーマンスを確立し、これまでに「源氏物語」や三島由紀夫原作「純白の夜」、「桜」(細川ガラシャ) など、新しい音楽舞台を作り出している。

オリジナルアルバム「レッド・ヴァイオリン」「オーロラ」「LUNA」等は、クラシック界で異例の発売記録を更新。2008 年にはニューヨークのカーネギーホール公演でアメリカデビュー。2010 年には映画「トロッコ」で初の映画音楽を担当し、翌年の大阪アジア映画祭で音楽賞を受賞。また、ファルフ・ルジマトフ氏との舞台「COLD SLEEP」は東映より初の音楽舞台映画として映画化され注目を集めた。同年イスタンブールにてピアニスト、ファジル・サイとのリサイタル、そして神戸とロンドン・ロイヤル・アルバートホールではホセ・カレラスと共演。2012 年、映画「北のカナリアたち」の音楽を担当し第 36 回日本アカデミー賞で最優秀音楽賞を受賞。フェルメール・リ・クリエイト展のテーマ曲等も手がける。2015 年はパリ・オペラ座にて単独公演、2019 年はワシントン D.C. で行われた全米さくら祭りへの出演とフリーア美術館での単独公演『川井郁子コンサート～The Tale of Genji』を成功させるなど国内外で活躍している。2020 年 1 月に DVD「LUNA」を発売。6 月には Bunkamura オーチャードホールから世界中の医療従事者に向けて音楽を通して感謝を伝える無観客チャリティーライブ配信コンサート「Thank Blue Concert」を行う。11 月より NHK 大河ドラマ「麒麟がくる」の紀行のテーマを担当。2021 年 4 月より FM ラジオでレギュラー番組「川井郁子 Unframed Notes」をもつ（東京 FM および FM 大阪にて毎週金曜日放送）。

社会的活動として「川井郁子マザーハンド基金」を設立。また全日本社寺観光連盟親善大使、国連 UNHCR 難民サポーターを務める。

使用楽器：ストラディヴァリウス（1715 年製 大阪芸術大学所蔵）

川井郁子ホームページ <http://www.ikukokawai.com/>

川井郁子 Unframed notes <https://www.tfm.co.jp/unframed/>

枠や型にとらわれない=Unframed（アンフレイムド）なモノ、コト、ヒトについて考え、
既成概念から解き放たれた視点でお届けします。

Tokyo fm 毎週金曜日 18:00～18:25 / FM大阪 毎週金曜日 21:00～21:25
(radiko等にて全国でお聞きいただけます)